

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2024年

4月

224号



◇ 人生で一番大事なこと
◇ 人生は演出である

宗教法人 眞生会

<http://www.shinsekai-world.or.jp>

令和六年信仰目標

利他行を実践しよう!!

『幸せへの近道、一日二つ人のため!』

真生会の教えとは!

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声がけの実践

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

春の彼岸先祖大法曹

総本山、各教会へ会長先生ご巡教

三月十七日(日)大阪教会、三月十九日(火)名古屋教会の春の彼岸先祖大法曹に会長先生がご巡教されました。三月二十四日(日)は総本山真生寺に於いて会長先生ご導師のもと厳かに先祖のご供養とご真教法話があり、未来を担う子供たちも真剣に奉獻の儀を行い、後片付けのお手伝いもできました。



幼児学童の奉獻の儀



真心を捧げる真剣な祈り



幼児もお父さんと一緒にお焼香



法話を囁みしめるグループ法座



一心行で拝み合い

会長先生・春の彼岸法要ご巡教



大阪教会にてご真教



大阪教会の聴聞衆



名古屋教会にてご真教



山本季美衣さん体験法話

創立 45 周年 立教祭

4 月 14 日 (日)

◇会場 総本山真生寺

◇式典 10:30 ~

- ・先祖報恩総供養
- ・信徒体験法話
- ・会長先生ご真教法話
- ・親睦昼食会

◇閉式 14:30

☆先祖報恩総供養、ご本尊特別胎内仏供養

・申込受付締切 4 月 10 日 (お早めにお申し込み下さい！)



開祖さまのみ教え

開祖 たなか 田中 ひで 偉仁 ひと

幸福は自らの努力精進によつて築くものであつて、他に依存するものではありません。力のない弱い人間ほど親にたより、会社にもたれ、国からの補償を要求し、何一つ喜ぶことを知らず、不平不満のるつぼの中にごめられているのです。この考えを脱皮しない限り幸せは求めても訪れるものはありません。仏法には「殺生してはならぬ」と戒められています。魚を殺し、肉を食べてはいけないという狭い意味ではなく、常に物を生かし、金を生かし、人の心を生かすのが、幸福を勝ち取る秘訣なのです。「時は金なり」と言いますが、尊い時間を生かすのと殺すのでは、一生の間には大きな損失を招く人と大きな利益を得る人の二通りに分かれます。一代貧乏な人は、買い物帰りの井戸端会議や長話で人の批判やうわさ話となつて罪を作り、自分の品格を下げ、家庭でも無駄が多く、労多くして功少なしとなるのです。

(1982年、真実に生きる34号より)

ぶし眞教法話

会長 田中 庸仁
たなか つねひと



◇人生で一番大事なこと

私たちの人生の最終目標は何でしょう。考えたことがありますか。

何のために懸命けんめいに生きるのでしょうか。

お金のためでしょうか？

学歴のためでしょうか？

地位のためでしょうか？

健康のためでしょうか？

生きて行く上では、どれも大切なものですが、最後にはどれも真に頼りにはなりません。頼りにならないもののために毎日無理をして、人と競争をして汗流して必死に生きているのが教えなき凡夫の姿です。

死んでいく時は、お金も学歴も地位も健康も、そして家族も何一つ持ってい

くことはできません。裸で生まれて来て裸で死んで逝くのです。持っているのは業（行い）の結果、善業（徳）と悪業（罪）だけです。

この世に生まれて来た目的は、人格を磨き一步步の境界きょうがいに近付くことです。世の中に起こるすべての出来事、病気も経済苦も災難も、成仏の道を歩むための仏さまの説法なのです。苦しい出来事に出会った時、仏さまの生き方の真似をすれば仏の境界に安住することができ、安心立命の本当の幸せな人生になれるのです。これを成仏というのです。

◇ 人生は演出である

人生は予測不可能な壮大なドラマであり、いつどこで何が起きるか分かりません。開祖さまは「人生は演出である」と教えられました。そのドラマの中で自分の役をどう演じるかです。千両役者になれば



おひねりが飛んできます。つまり仏さまの功德というご褒美が頂けるのです。

主役、脇役、スタッフと様々な役をどう演じるかで人生は感動的ドラマとなるのです。「心に大歓喜だいかんぎを生じて自ら當まさに作仏すべしと知れ」自分も感動歓喜し、人も感動させ喜ばせた時、想定外の幸せがやって来るのです。

私達が成仏するための仏さまの深いお考えは「意趣解いしゆさとり難がたし」で凡夫の知恵では解わからないので、様々な現象を通じて気付かせてもらえます。

①突然白血病を発症した水泳の池江璃花子選手は、当たり前前に感じている日常が当たり前じゃなくなった時にその大切さに気付いたと言います。人間は何か大きな問題に直面した時に、自分の人生は何のための人生なんだろうかとふと思うのではないのでしょうか。

「もう死にたい」というどん底に至って「誰かのために泳ぎたい」という決意が彼女を死の淵から生還させたのです。順風満帆に脚光を浴びて活躍する姿以上に絶望のどん底から這い上がってきた彼女の姿に、多くの人が生きる勇氣と感動をもらいました。そこに彼女の「病氣の意義」仏さまの計らいがあったのではないのでしょうか。誰かの役に立って生きること、自分のことよりも人を

喜ばせたいという心こそが苦難を克服する原動力であり、奇跡を起こすのです。

② 新入幕初優勝という百十年ぶりの快挙を成し遂げた大相撲の尊富士。白星街道まっしぐらの勢いの中、優勝を目前にして右足の怪我という誰も予測しなかったアクシデントに「まさか、こんなことが起きるのか」と神仏の心、計らいは分からない、なぜ？と思いました。

しかし、本人も諦めかけた時、怪我で途中休場し自らも失意のうちにある兄弟子横綱照ノ富士の一言で奮起し、見事優勝の偉業を成し遂げ、自身も見る人すべてが大感動しました。主役である尊富士はもとより、陰役で支えた照ノ富士も皆見事に自分の役を演じ切ったからこそ、日本中が大感動したのです。これも仏さまの廣大深遠な計らいなのです。



③ドジャーズに移籍し、名実ともに世界一の野球選手である大谷翔平選手に起きた通訳水原一平氏の違法賭博と巨額送金事件は、寝耳に水、晴天の霹靂へきれきで世界中が驚き注視しています。

一千億を超える契約金と大活躍が期待され、まさに絶好調の時に選手生命も危惧きぐされる大事件です。結末はまだわかりませんが、これも人生の大ドラマです。様々な憶測と意見が飛び交っていますが、初めての記者会見を見る限り、水原氏を一刀両断に切り捨てず「一平さん」と表現しながら、緊張の中にも穏やかに会見される姿に、大谷選手の人柄が感じられました。これからの大谷選手の言動が仏さまの眼鏡めがねに叶えば、更なる飛躍という大感動が生まれると思います。

④真生会の八十歳を越えるベテラン教会長さんの出来事です。

一人は三年ほど前、突然悪性リンパ腫ステージ4と診断されました。もう一人は二年ほど前、拡張型心筋症と診断され、治す方法は心臓移植しかないという報告でした。お二人とも医学的にはアウトに近い病状です。

私は会長として何度も一心行で拝ませて頂きましたが、両先生は「ご法流布

に身を捧げ、命ある限り法を説き続ける」と決意を新たにされたのです。

リンパ腫の先生は抗がん剤治療の為、現在服用中の薬を止め、一か月後に再診されたところ、数値が下がりもうしばらく様子見となり、二ヶ月後三ヶ月後と劇的に数値が下がり、そのまま治られ医者もこんなことは初めてだと驚かれたのです。

心筋症の先生も定期健診に行ってみえますが、今ではすっかり良くなり医者も「あの時はよくなかったのでしょうか。今は大丈夫です」とやはり驚いて見えるそうです。私もご信者さんもこの事実に感動し、ご法の素晴らしさに更なる精進を誓ったのです。人生は上り坂、下り坂、まさかのドラマの連続です。自分に与えられた役割を見事に演じた時、仏さまから拍手喝采が頂けるのです。

いつでも救援募金ご協力御礼！

◆◆能登半島地震第2次追加救援金送金◆◆

令和6年3月7日送金

- ・石川県救援募金 ￥. 200,000
- ・WCRP救援募金 ￥. 100,000

《直接募金》 教会常設「いつでも救援募金箱」

《振込募金》 三菱UFJ銀行 岐阜支店

宗教法人真生会救援基金（普通）0133193


22

命を運ぶのが
運命
その運転手は
自分
いつになっても
初心者マーク

人間には三つの命があります。大自
然から頂いた天命、生まれながらに定
められた宿命、自分が果たすべき役割
の使命。この三つの命を乗せて運ぶ車
が運命です。運命という車のハンドル
が使命です。エンジンの馬力や車種や
グレードは様々ですが、ハンドル操作
が上手ければ事故は起きません。
ハンドルを握り、アクセルとブレー
キ操作をする運転手は自分です。
スピードオーバー、信号無視、一旦
停止違反、居眠り運転、すべては運転
手の責任です。世渡りという運転を上
手にするには初心者マークの謙虚さを
忘れず「お先にどうぞ」の心の安全運
転を心掛けましょう。

23

あなたに
糸り越え
られない
壁はない
身の丈より
少しだけ
高いだけ



人生は山あり谷あり、一生平坦な道が続くことはありません。様々な障害や問題という壁が立ちほだかることもあります。

しかし、自分に越えられないような問題はやって来ません。その人の力や立場や徳分よりもちよつと高い壁なのです。小学生には中学生、中学生には高校生、高校生には大学生の問題が来るのです。小学生に大学生の問題は出されません。自分の身の丈より少し高い壁なのです。樂しては問題は解けません、諦めてはいけません。

足踏みしても後退してはいけません。少し工夫をしたり、頑張れば越えられる壁なのです。

今月の運勢（5月）

（2024年5月5日～6月4日）

一 白水星

運氣は最高潮だが、何事も最後の仕上げが大切。独走せず互いに助け合い、陰日向なく一貫性をもって実践すること。誰に対しても慈愛をもって接し差別をしない温かさが大切。

二 黒土星

八方塞がりの時なので派手な動きや大きなことをせず、地味を肥やし実力を養うこと。本来の優しさと真面目な働きをコツコツ続けて行けば、よい結果に繋がる。

三 碧木星

勢いが盛んで願い事は大きに通る。本当の強

さは自分を律する力であり、行うことが正しければ前途は洋々である。しかし、極まれば

転ずる事を忘れず正道を踏み外さないこと。

四 緑木星

物事を完成させる時だが私心があると大失敗する。中心に誠があれば低い立場であっても大きなことが出来る。信頼関係にある者に任せれば結果が出る。危険な冒険も勝負してよい。

五 黄土星

大きな壁にぶつかり一旦止まるが、変化の時なので無理をして直進するよりは、目先を変

えて迂回する方法もある。世代交代の後継者

育成の時でもある。

六 白金星

志ある同志を広く集め、仲良く協力して進むなら願い事は叶う。人を集めるにあたって

私情を交えてはならない。あくまで公平無私に行うこと。同志が結集すれば危機を乗り越え冒険も成功する。

七 赤金星

運氣の谷間で困難に直面し進退窮まるが困難を繁栄の前段階と考

え、毅然として困難を楽しみながら立ち向かうこと。決心したら一切の言い訳や弁解はい

らない。

八 白土星

運氣はこれからだが、やるべき目標がないと力が出ない。しかし強

引に進めると突然足元から崩れる危険があるので、時運に逆らわず

積極的に動かない方がよい。ひたすら言動を慎み時を待つこと。

九 紫火星

運氣はゆっくり上昇してくる。何かしようとすると思わぬ邪魔や障害が現れる。障害は断固として取り除かねば

ならないが是非々々で判断し、中途半端な処理は悔いを残すことになるので慎重に。

しあわせ眼鏡

悪因悪果、善因善果、
自因自果。すべては
自分の種まきです。
運命を良くするには
「足踏みしても後退
するな」(開祖さまの教へ)
苦しい時辛い時の種
まきが、将来の結果
として実るのです。

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | | |
|----------|------------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒 501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地
T E L 058 - 235 - 7304 |
| 【岐阜教会】 | 〒 500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19
T E L 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】 | 〒 532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10
T E L 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】 | 〒 454-0808 | 名古屋市中区九重町 3 - 10
T E L 052 - 351 - 3904 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送りします